

やさいレポート（令和8年7月号）



キャベツ



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○84 円/kg（7月4日）

➢ 平年比：100%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○180 円/kg

（6月12日全国平均）

➢ 前月比：81%、平年比：107%

➢ 東京：197 円（1玉）

➢ 大阪：253 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月 9/20）

➢ 大阪：3/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○475 g/人（5月全国平均）

➢ 前月比：107%

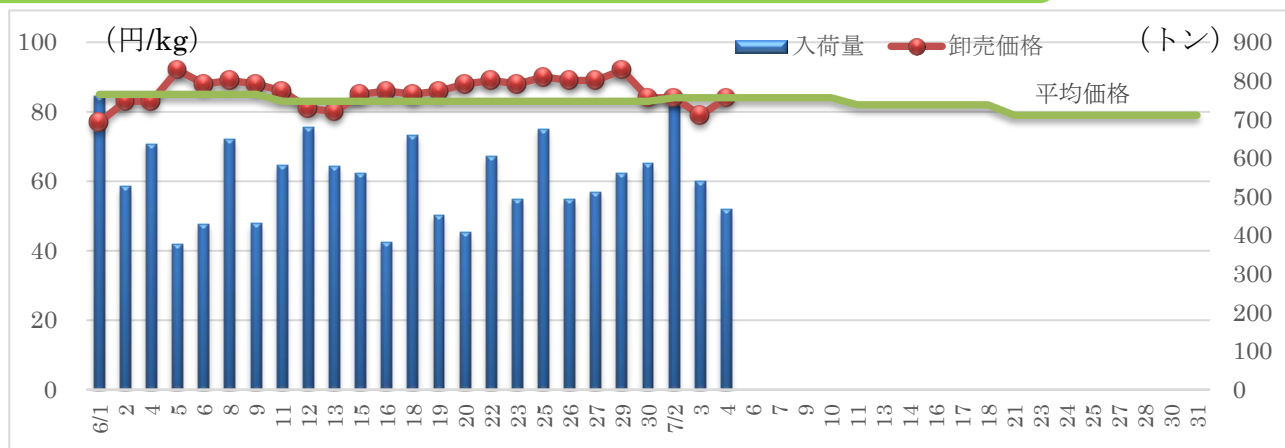
➢ 前年同月比：89%

○5,293 g/人（2025 年年間）

➢ 前年比：99%

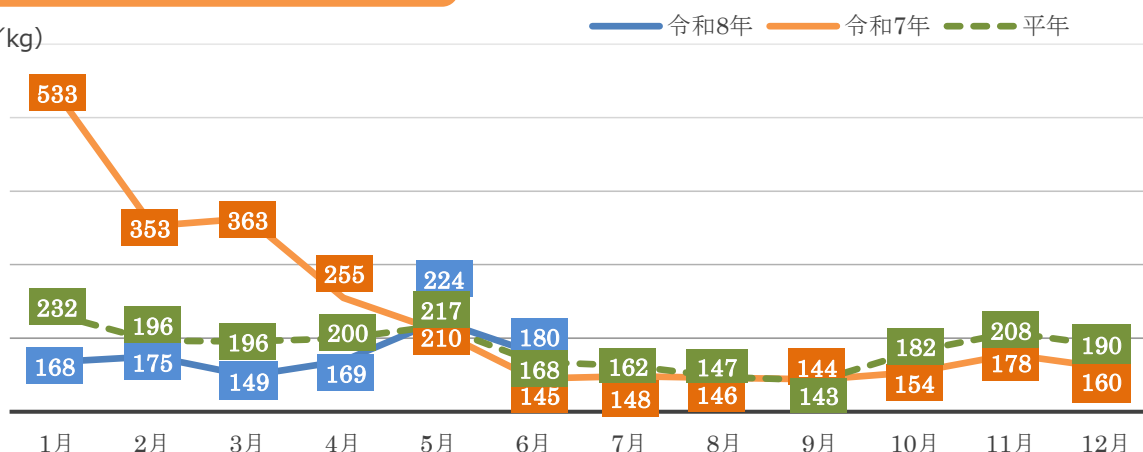
（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進捗	出荷進捗
北海道南幌町 (5/21)	前年並み	平年並み	平年並み	-
岩手県いわて (6/5)	前年並み	-	平年並み	-
群馬県嬬恋村 (6/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
東京都練馬区 (4/13)	減少	不良	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県嬬恋村：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

		週別の天候		
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

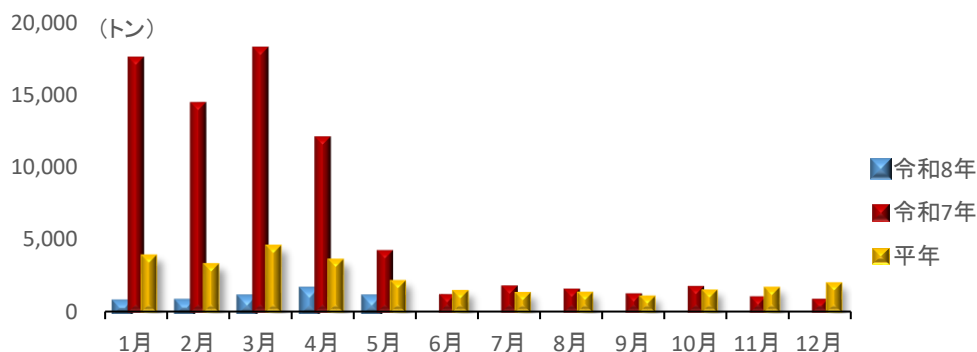
○918トン (5月輸入量)

➢ 前年同月比：22%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、千葉・茨城産主体の入荷となった。各産地とも生育はおおむね順調であったことから、中旬までは平年並みの価格となった。下旬は千葉・茨城産が終盤で減少したことから、平年を上回った。

7月は、千葉・茨城産から群馬・岩手産に移行される。両産地とも生育はおおむね順調なことから、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課